

患者さん説明用
小児歯科臨床写真



はじめに

小児歯科の臨床に携わっていると、乳歯列期では同じような症例でもその後の歯科の定期管理や患者さんの自助努力により、むし歯や歯肉炎が治癒改善する例もあれば、またむし歯や歯肉炎が再発してくる例もみられます。

また、歯並びやかみ合わせ、口の機能も様々な要因で変化をしていくことを経験しています。

そのため、患者さんへの説明も難しく、様々な可能性があることを説明していくことになりますが、症例を口腔内写真を用いて具体的に説明していくと、かなり理解して納得して頂けるように感じています。

症例は百人百様ですが、全ての症例を提示していくことは困難なので、代表的な例を集めて簡単な説明文を入れてみました。

この説明用写真を臨床の場で活用していただくことにより、患者さんおよび歯科医療関係の方々へ小児歯科の臨床への理解が少しでも深まることできれば、この上ない喜びです。



もくじ

むし歯

4

歯肉炎・口内炎・舌炎

37

軟組織の疾患

49

歯と口の外傷

63

歯の異常

83

口の習癖・口の機能

99

歯の萌出および吸収と脱落

109

歯ならびと咬み合わせ

121

むし歯

乳幼児期	5
小窩裂溝のむし歯	
隣接面のむし歯	
哺乳ビンによるむし歯	
重症のむし歯	
学童期	12
乳歯と永久歯のむし歯	
ターナー歯・石灰化(形成)不全歯	14
むし歯の治療例 1・2・3	16
むし歯の治療を中断すると	22
むし歯の治療におけるラバーダム防湿法	24
局所麻酔後の咬傷(かみ傷)	26
保隙装置(スペースの確保)	27
むし歯の予防法	32
フッ化物の応用	
シーラント	
ブラッシングとフロッシング	

乳幼児期(小窩裂溝のむし歯)

5歳4か月

男児

上の前歯と下の奥歯の歯と歯の間のむし歯にお母さんが気づいて来院



乳幼児期(小窩裂溝のむし歯)

5歳3か月
女兒



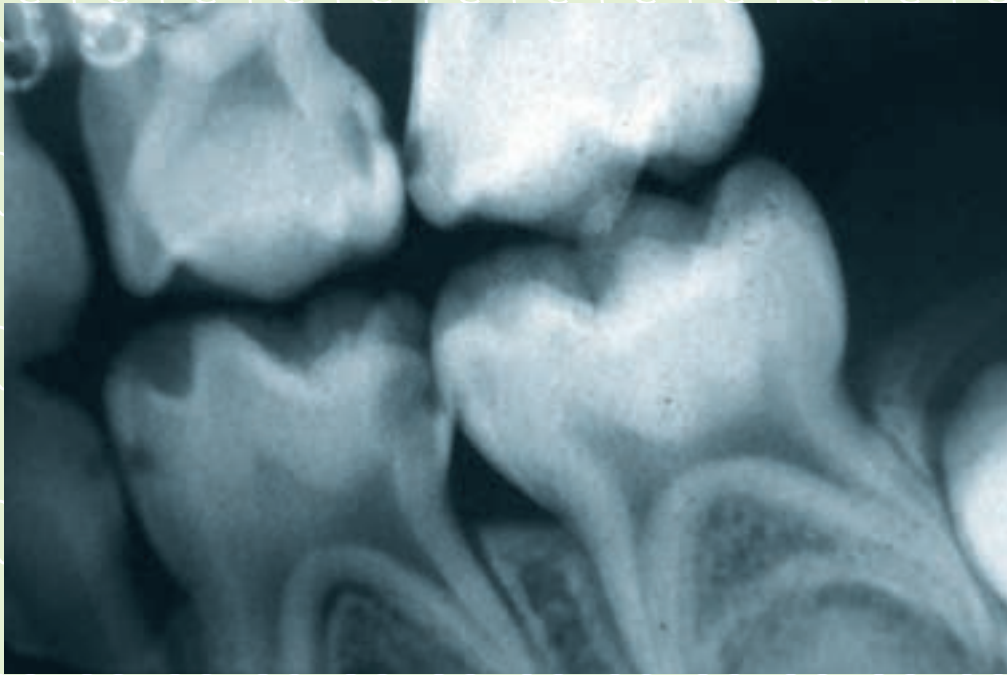
奥歯の溝は見た目には小さな“むし歯”でも



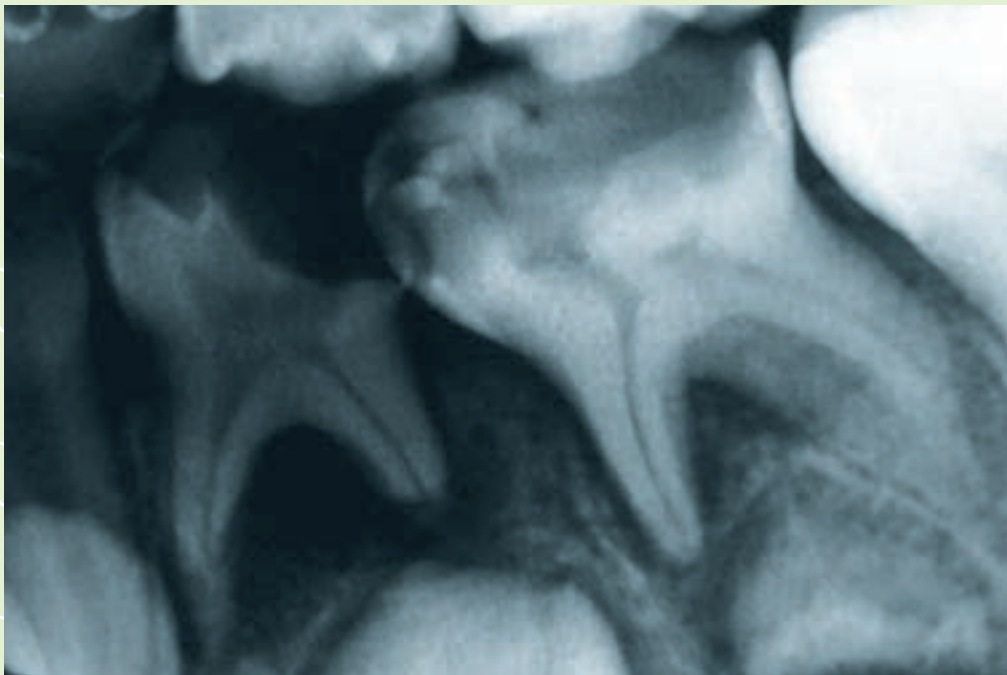
治療を開始して削ってみると、実際には
大きく深く広がっていることが多いのです

乳幼児期(隣接面のむし歯)

むし歯の엑스線写真



口の中を見てすでに歯と歯の間が欠けていれば、歯髄（いわゆる神経）までむし歯が進行していることが多いので、歯が欠ける前に엑스線写真をとってむし歯の確認をしましょう。



歯の歯髄（いわゆる神経）や根までむし歯が進んだ症例

乳幼児期(哺乳ビンによるむし歯)

2歳10か月

女兒



ジュースやミルクなどを飲ませながら寝かせて
できてしまった“むし歯”です
特徴は前歯全体が溶けたようになってきます

乳幼児期(重症のむし歯)

歯の最大の疾患である「むし歯」も、かみ合わせの異常が加わると治療も難しくなります

3歳0か月
男児



むし歯だけでなく、かみ合わせも上下の前歯の間にすき間(開咬)ができています

4歳5か月
男児



かみ合わせはやや深く(過蓋咬合)なっています

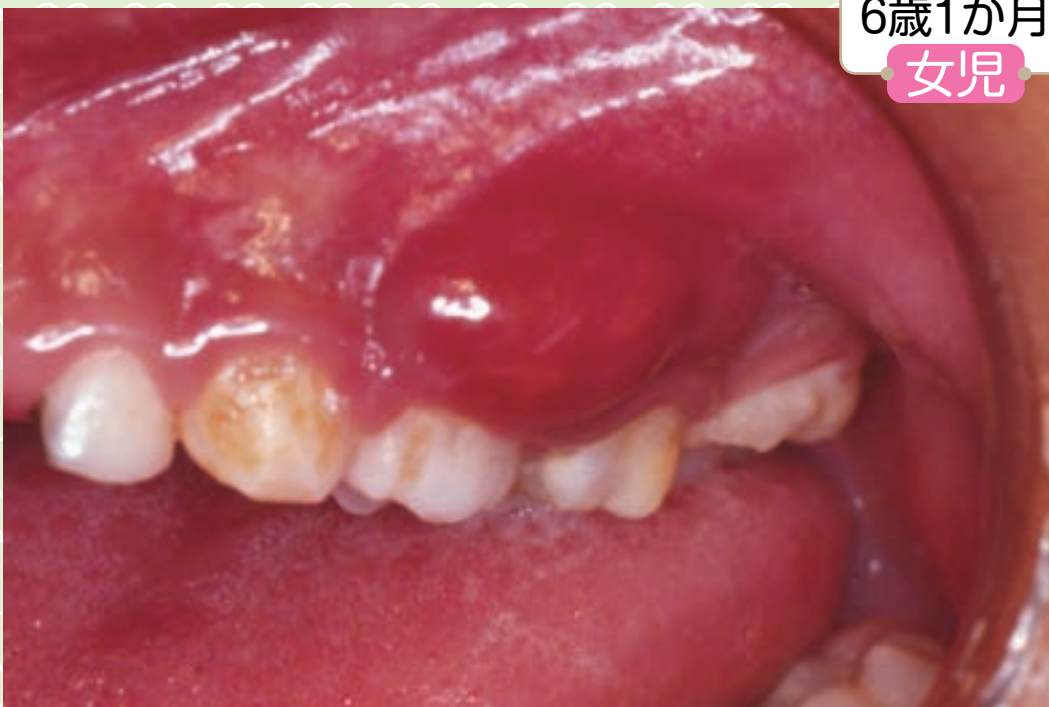
乳幼児期(重症のむし歯)

むし歯が歯の根まで進行すると

3歳11か月
男児



6歳1か月
女児



歯髄(いわゆる神経)も腐り、歯の根のまわりが腫れて膿(うみ)がたまってきます

乳幼児期(重症のむし歯)

むし歯で根っこの周りの骨もとけて
歯の根がとび出てきました

4歳8か月
男児



▲抜歯した歯

抜歯することになります

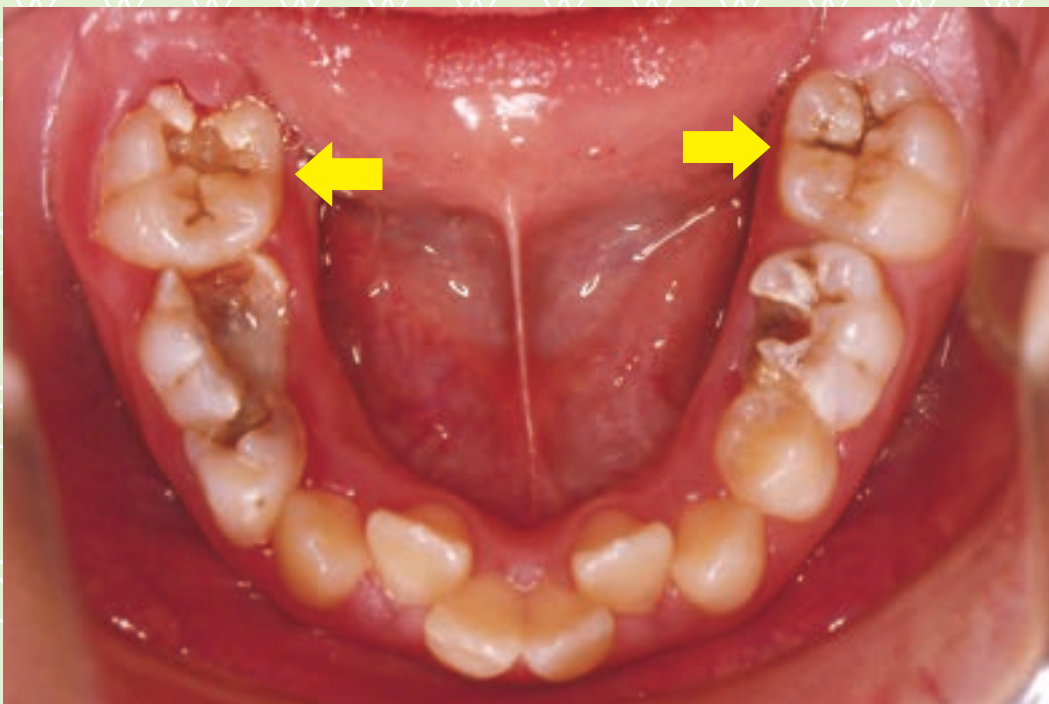
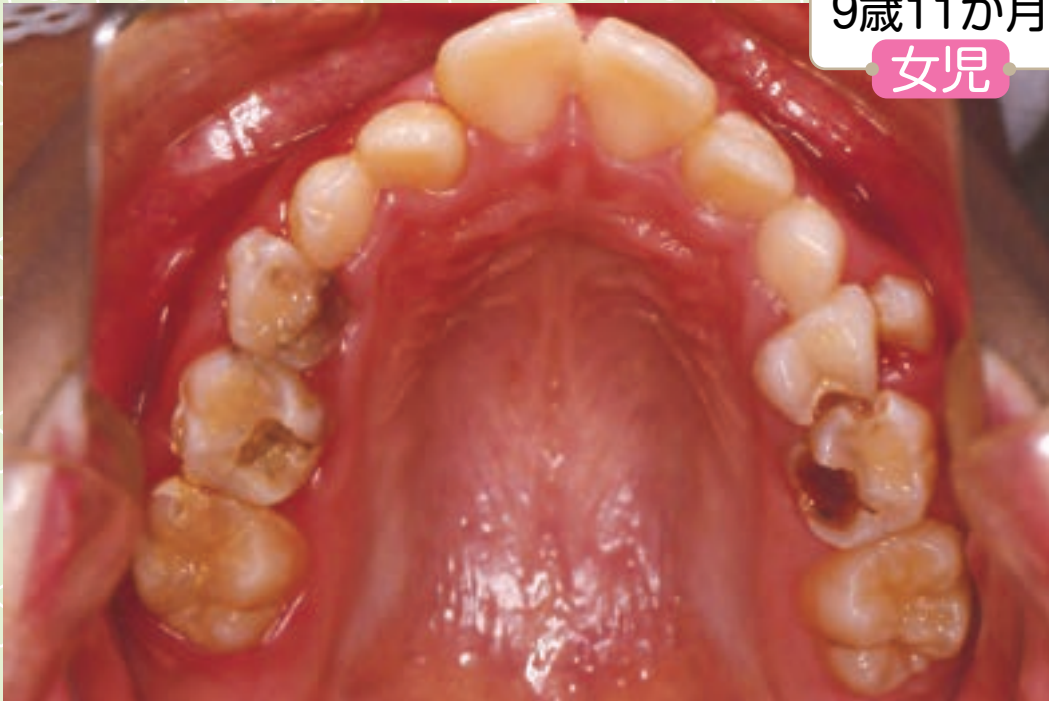
8歳4か月
男児



学童期(乳歯と永久歯のむし歯)

乳歯がむし歯だと隣に生えてきた永久歯もむし歯になりがちです

9歳11か月
女児



一番大切な第一大臼歯もむし歯になっています

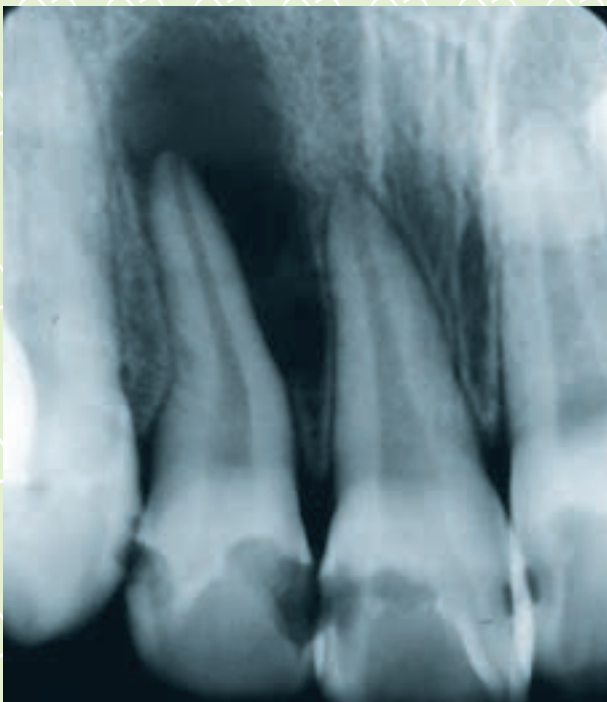
学童期(乳歯と永久歯のむし歯)

12歳5か月

男児



永久歯の前歯がすでに“重症のむし歯”になっています



むし歯が進行して歯の根のまわりの骨までとけています

ターナー歯・石灰化(形成)不全歯

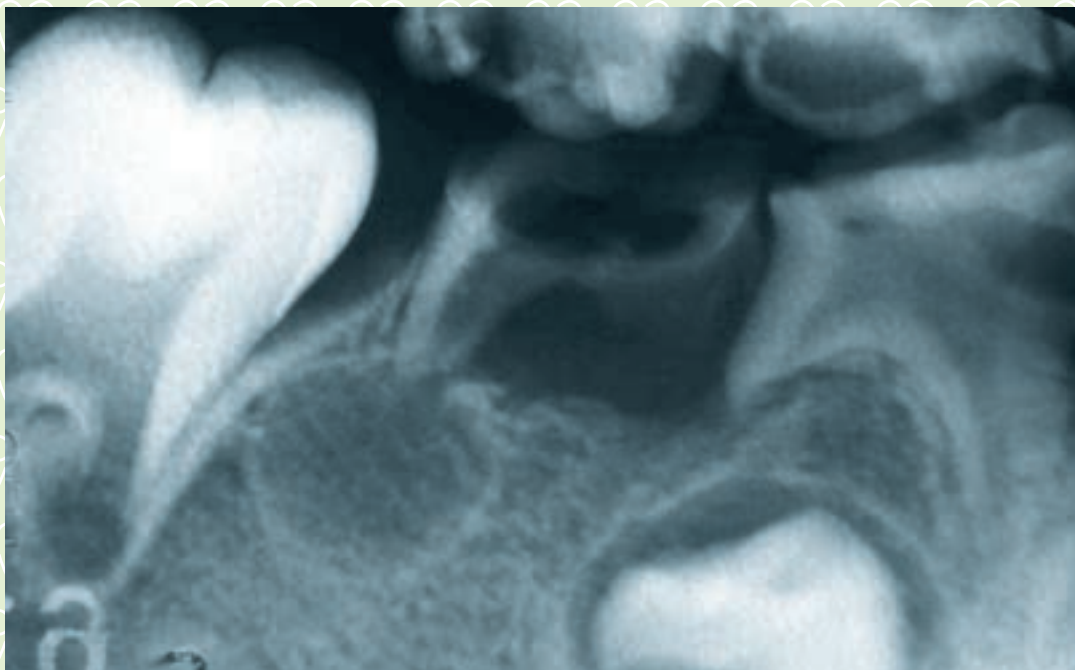
歯が**形成(石灰化)不全**になって生えてきます



7歳11か月
女児



7歳5か月
女児



乳歯の根の先まで**むし歯**が進行していた場合に、
後継の**永久歯**が**歯の形成(石灰化)不全**になることが
あります。

石灰化(形成)不全歯



6歳0か月
男児

初診時の口腔内・エックス線写真

歯の根までむし歯になり腫れたり「うみ」がたまったりするとあとに生えてくる永久歯が石灰化(形成)不全になることがあります



後継永久歯の表面の一部が石灰化不全になって白濁しています。

7歳7か月

むし歯の治療例1

治療前

4歳9か月
女兒



奥歯の溝にむし歯ができています

むし歯の治療例1

治療後



歯と同じ色のコンポジットレジン
(合成樹脂)で修復しています

むし歯の治療例 2

治療前

4歳2か月
女兒



歯全体がむし歯になり
溶けてきています

むし歯の治療例 2

治療後



歯と同じ色の**コンポジットレジン**
(合成樹脂)で修復しています

むし歯の治療例 3

治療前

3歳7か月
女児



むし歯により歯の崩壊が大きくなっています

むし歯の治療例 3

治療後



むし歯が大きくなると、健全な歯の部分が少なくなり
金属冠にして歯が割れないようにすることになります

むし歯の治療を中断すると

初診時上顎

3歳8か月
男児



歯と歯の間の小さなむし歯だったのが

治療せずに2年2か月ぶりに来院



重症のむし歯になっています

むし歯の治療を中断すると

初診時下顎

3歳8か月

男児



右下奥歯の**大きいむし歯**を治療後、来院しませんでした

1年2か月ぶりに来院



治療しなかった左下奥歯の**むし歯が大きくな**っています

むし歯の治療におけるラバーダム防湿法

前歯

ラバーダム装着前



5歳4か月

女兒

ラバーダム装着後



むし歯と健全歯質の境界がはっきりします

むし歯の治療におけるラバーダム防湿法

奥歯

3歳10か月

女兒

ラバーダム装着前



ラバーダム装着後



ラバーダムは、治療中にむし菌が口の中に流れていくのを防いだり、唾液が治療する歯に流れて入ってこないようにします。また、子どもの急な動きにより、治療器具が周りの組織を傷つけることを防ぎます。

局所麻酔後の咬傷(かみ傷)

局所麻酔後の咬傷(かみ傷)に注意しましょう！



3歳7か月
女兒



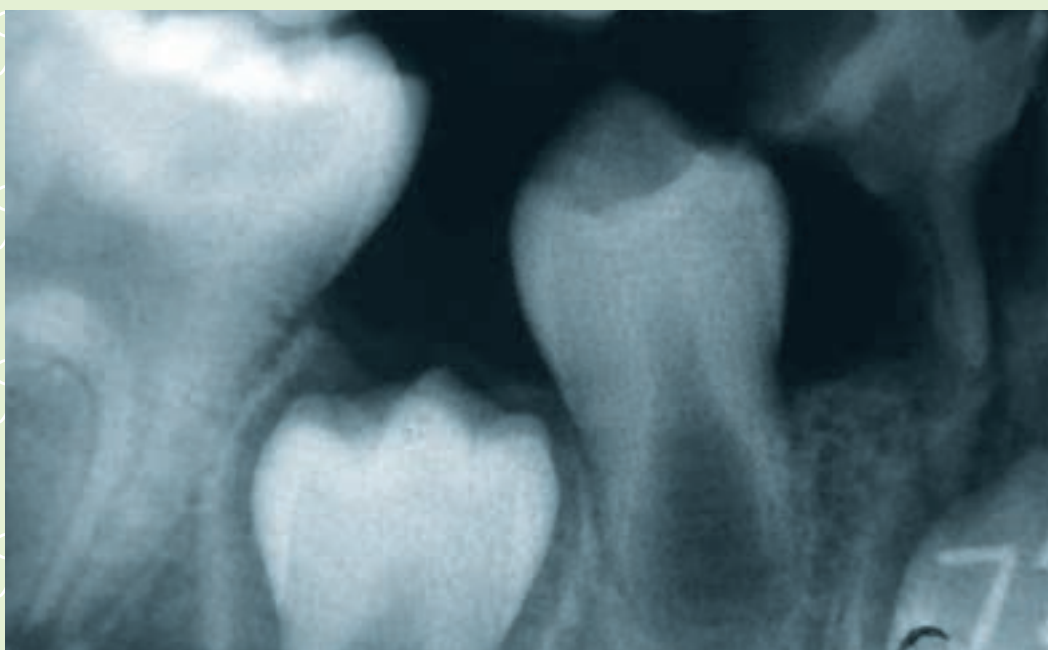
3歳4か月
女兒

麻酔後はしばらくしびれが残るため、口唇を**かんだり**
引っかいたりしやすいので気をつけましょう！
かんだ時は受診して薬を塗ってもらいましょう。
1週間程度で治ります。

ほ げき 保隙装置(スペースの確保)

なぜ“保隙”が必要なのでしょう

乳歯を抜いたままにしておくと、隣の歯が寄ってくるので、**永久歯の生えるすき間が不足**します



ほげき 保隙装置(クラウン[バンド]ループ)



初診

9歳8か月

男児



保存できない歯は抜歯して
横の歯が寄ってこないよう
に保隙装置を装着します

歯が生えてきたら
ループを切除します



ほげき 保隙装置(クラウン[バンド]ループ)

症例1

5歳4か月

男児



初診



クラウンループ装着



永久歯が生えて
きました



永久歯列
の完成

11歳5か月

症例2

7歳7か月

女児



バンドループ装着



永久歯が生えて
きました



11歳4か月

ほ げき 保隙装置（ディスタルシュー）



右側の奥歯は**保存**
不能のため抜歯

5歳9か月
女児



6歳7か月

ディスタルシューは**第一大白**
歯が生えるまで装着します

第一大白歯が生えてきたら
クラウンループに交換



8歳4か月

乳歯から永久歯に交換中



10歳7か月

抜歯した乳歯の後継永久歯
が生えてきます

小児義歯（可撤式保隙装置）



6歳3か月
 女児

初診時に右の奥歯 2 本は保存不能のため
 抜歯になります



抜歯後、小児義歯を装着



永久歯に交換のため
 小児義歯除去



14歳0か月

定期診査中断して
 3年8か月ぶりに来院永久歯
 列は完成して義歯の部分も
 正常に永久歯に交換してい
 ますが、新たなむし歯がで
 きています。

むし歯の予防法

フッ化物の応用

むし歯予防にはフッ化物の応用が最も効果的です。



歯科医院でのフッ化物塗布(トレー法)

学校・園・家庭でのフッ化物洗口

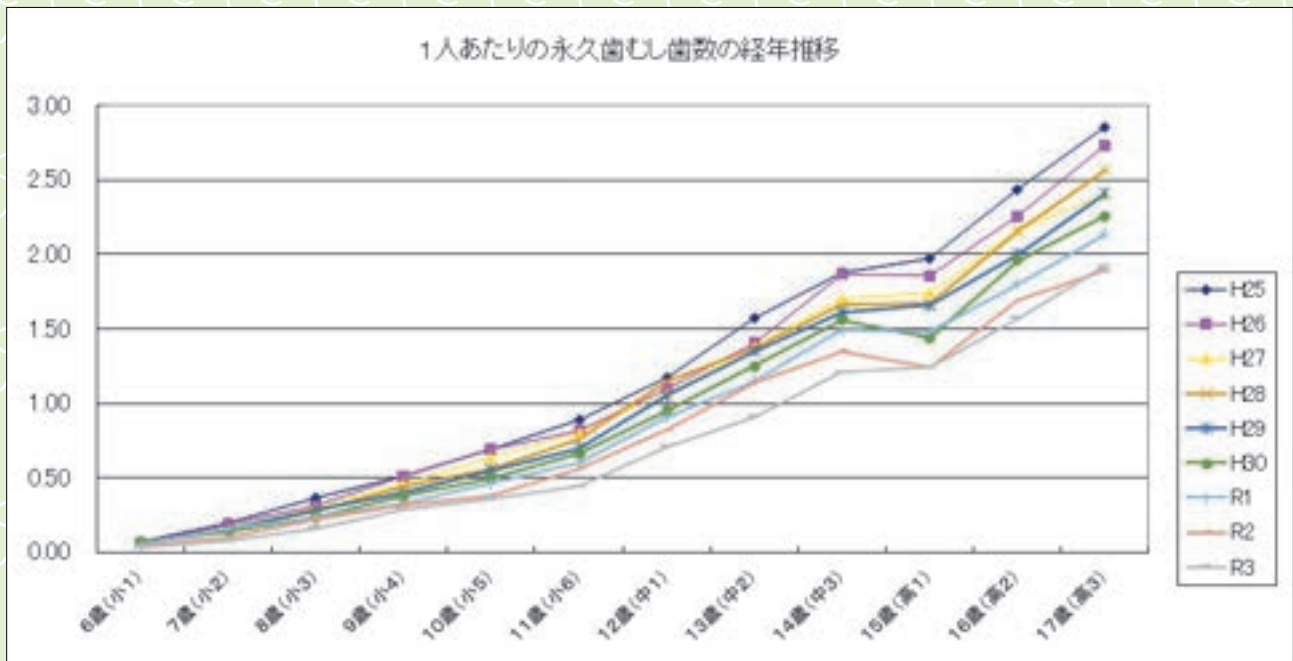
ブクブクうがいができるようになったらフッ化物洗口をはじめましょう！



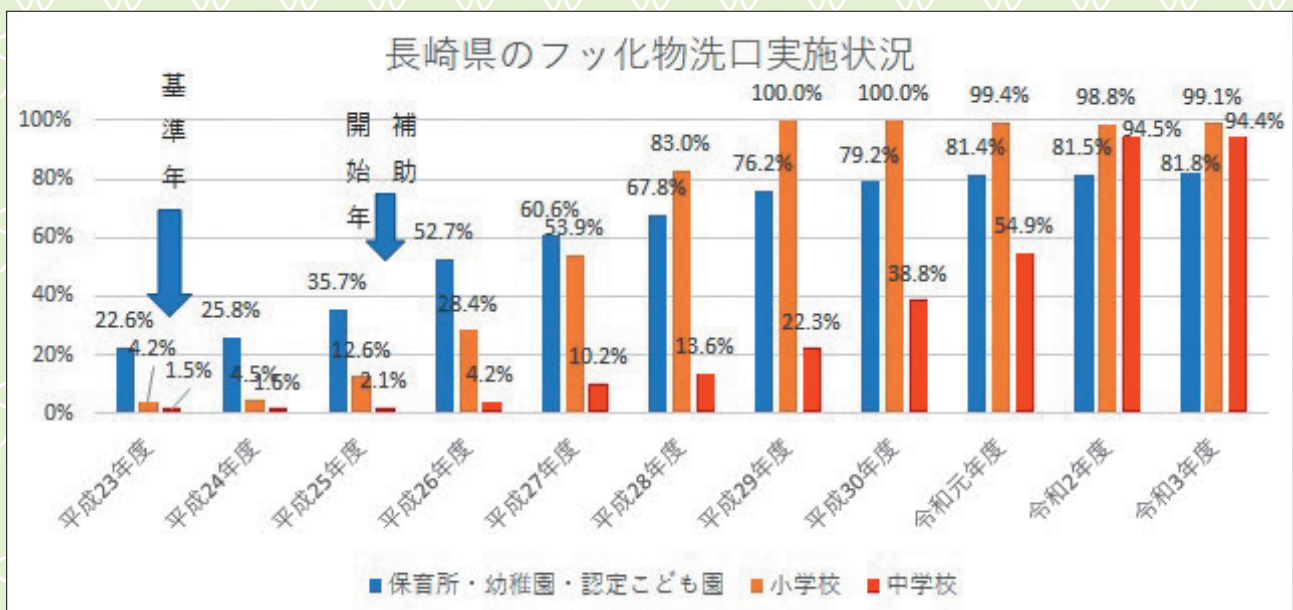
むし歯の予防法

フッ化物洗口の効果

長崎県のむし歯 罹患状況



長崎県学校保健会報(私立学校を除く)長崎県庁のホームページより引用



長崎県庁ホームページ 長崎県の歯科保健に関する統計情報より引用

むし歯の予防法

シーラント

むし歯予防のため、歯の深い溝を埋めてしまう処置

乳歯

処置前



処置後



シーラントをしても歯と歯の間や歯のまわりは
フロスや歯ブラシでしっかり汚れを取りましょう

むし歯の予防法

永久歯のシーラント

永久歯は生涯使用する歯なので
シーラントは効果的です

処置前



永久歯の第一大臼歯

処置後



むし歯の予防法

ブラッシングとフロッシング

毎食後の歯みがきも習慣づけましょう！



ブラッシング前



ブラッシング後

むし歯になりやすい、歯と歯の間は
フロッシングを習慣づけましょう！



歯肉炎・口内炎・舌炎

乳歯・混合歯列期の歯肉炎	38
萌出性歯肉炎	39
口内炎・舌炎	40
地図状舌	41
口唇ヘルペスと手足口病	42
増殖性歯肉炎	43
歯石の沈着	44
歯垢(プラーク)の染色	45
ブラッシングによる歯肉炎の改善	46
フロッシングの方法	47
歯肉退縮	48

歯肉炎

乳歯

歯の周囲が赤く腫れてきています

5歳1か月

男児



混合歯列期

(乳歯と永久歯との混合歯列期)

8歳5か月

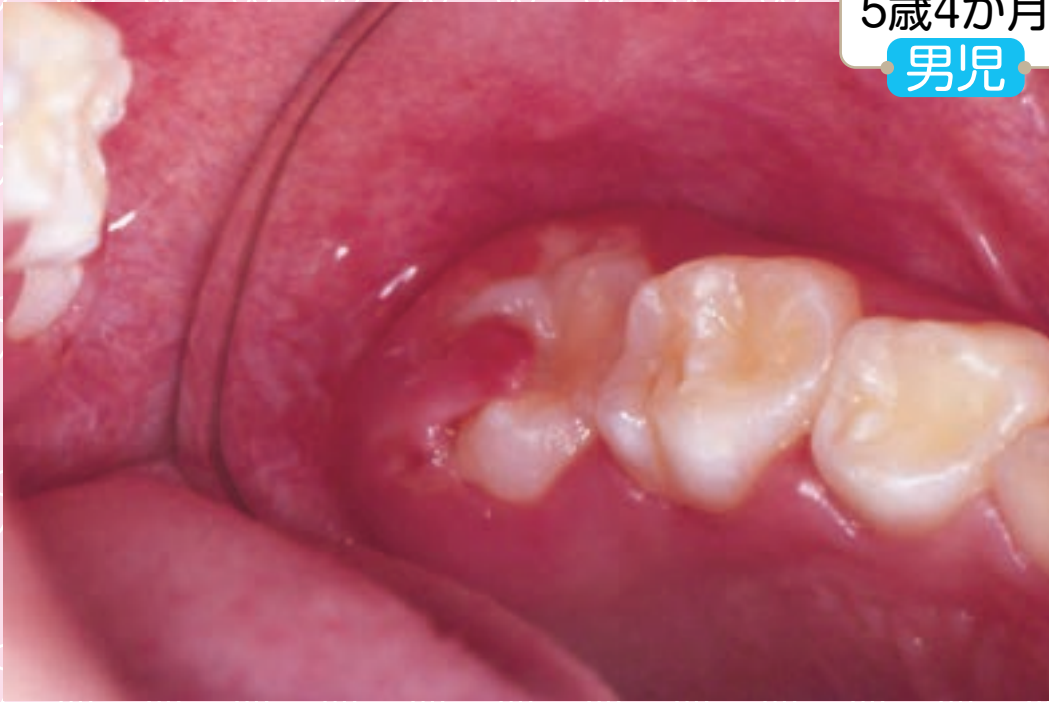
男児



いずれもブラッシング不良による不潔性歯肉炎です

萌出性歯肉炎

5歳4か月
男児



6歳6か月
男児



歯は骨を溶かして生えてきますが、その際に
歯肉がはれたり、対合歯にあたって痛んだり
して炎症をおこすことがあります

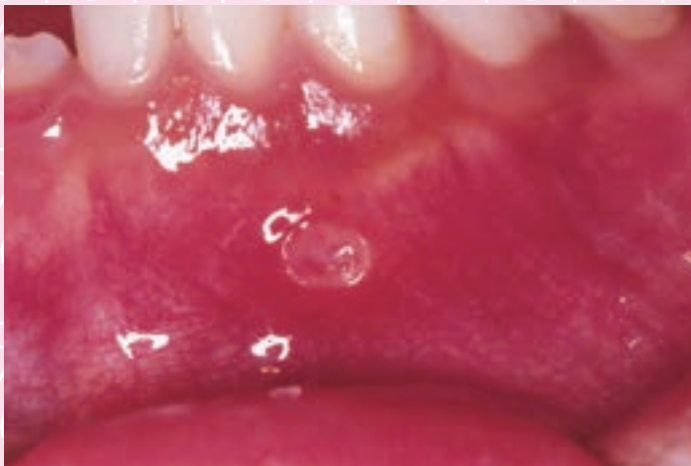
口内炎



口の中全体が炎症

1歳3か月

男児



歯肉に潰瘍ができています

6歳5か月

女児

舌炎

舌をかんだりすると潰瘍ができることがあります



2歳4か月

男児



3歳4か月

男児

地図状舌

原因はビタミンBやミネラルの不足、過度なストレスや睡眠不足等が考えられていますが、はっきりとした原因はわかりません。改善してもまた症状がでることがあります。



2歳4か月

女兒



4歳11か月

女兒

口唇ヘルペス(ウイルス性)



口唇や口角部に潰瘍を形成してきます

手足口病(ウイルス性)



口の粘膜、手、足に発疹
ができてきます

5歳1か月

男児



増殖性歯肉炎

ジフェニールヒダントイン(抗てんかん剤)服用
による歯肉肥大(増殖)症

9歳6か月
女児



ブラッシングで予防していきますが、
増殖がひどくなった場合は歯肉切除を
することになります

歯石の沈着

▶下顎前歯の裏側



7歳1か月
男児



7歳2か月
男児

▶上顎奥歯のほつぺた側



5歳0か月
男児

沈着した歯石は除去しますが、再度沈着することが多いので、
定期的に歯石除去していくことが歯肉炎予防になります

歯垢(プラーク)の染色

歯垢(プラーク)を染めたところ

3歳7か月
女児



歯全体が歯垢で汚れています

ブラッシングによるプラークの除去後



ブラッシングによる歯肉炎の改善

12歳0か月

・**女児**



ブラッシングが不十分で歯肉炎がひどくなっています

14歳2か月



ブラッシングの効果が出て、かなり歯肉炎が改善

フロッシング(糸ようじ)の方法



糸(デンタルフロス)を使用して、歯と歯の間の
汚れを除去しています

歯肉退縮^{たいしゅく}



永久歯の歯肉が下がっています



7歳1か月

女児



7歳7か月



8歳2か月



他の歯と同じようになってきました



8歳9か月

歯肉退縮が改善されるというよりも、他の歯の歯肉が下がってきてほぼ同じようになっているようです

軟組織の疾患

上皮真珠(じょうひしんじゅ)	50
エプーリス	51
粘液嚢胞(ねんえきのうほう)	54
萌出性嚢胞(ほうしゅつせいのうほう)	56
唾石(だせき)	58
歯・歯肉への異物	59
上唇小帯が短い	60
舌小帯が短い	61
舌小帯短縮症(強直症)	62

じょう ひ しん じゅ
上皮真珠

生後間もなく、歯ぐきに白黄色っぽく、やや硬いイボのようなものが見られることがあり、これは上皮組織の残りで自然になくなります



生後10か月
・女兒・



生後2か月
・女兒・



1歳0か月
・女兒・



1歳4か月
・女兒・



1歳7か月

左の症例の3か月後消えています

エプーリス

エプーリスとは歯肉に発生する良性の
限局性腫瘍で歯肉種ともいいます



術前

1歳5か月

女児



切除後



3か月後



歯が萌出する際に
できることがあり、
切除することにより
治癒します

1歳8か月

エプーリス



A部のエプーリス

10か月

男児



切除後



3歳9か月

エプーリス



4歳9か月
女児

A/B間のエプーリス



5歳6か月

A/A抜歯時にエプーリス切除後9か月経過

ねん えき のう ほう 粘液嚢胞

口腔粘膜に多数存在する小唾液腺の機能障害によって生じ、下口唇に多く発症します

10か月
女児



5歳7か月
男児



ねん えき のう ほう
粘液嚢胞の切除



術前

9歳0か月
女児



術後



1週間後に
抜糸

ほう しゅつ せい のう ほう 萌出性嚢胞

歯が生えはじめるころにできて青黒くふくれることがあります

乳歯



1歳1か月
女兒

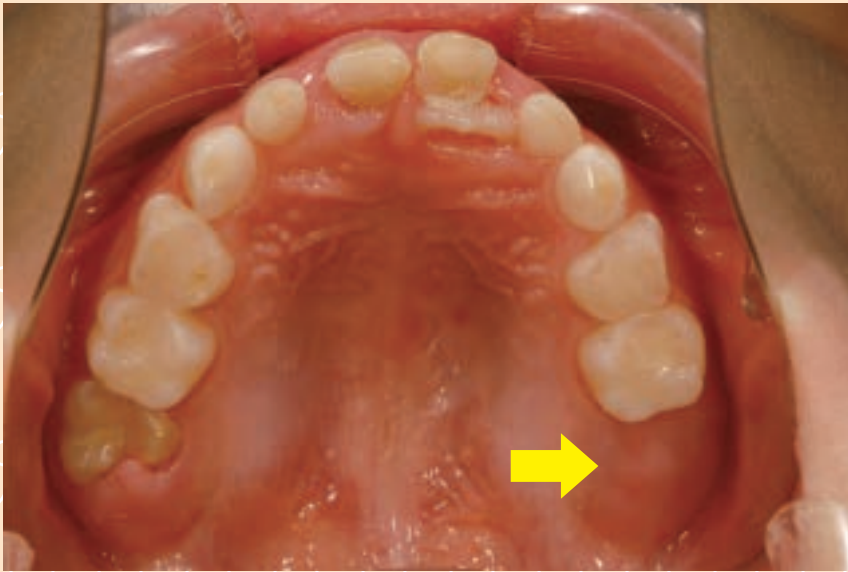


1歳5か月

4か月後 歯が萌出してくると自然治癒します

ほう しゅつ せい のう ほう
萌出性嚢胞

永久歯

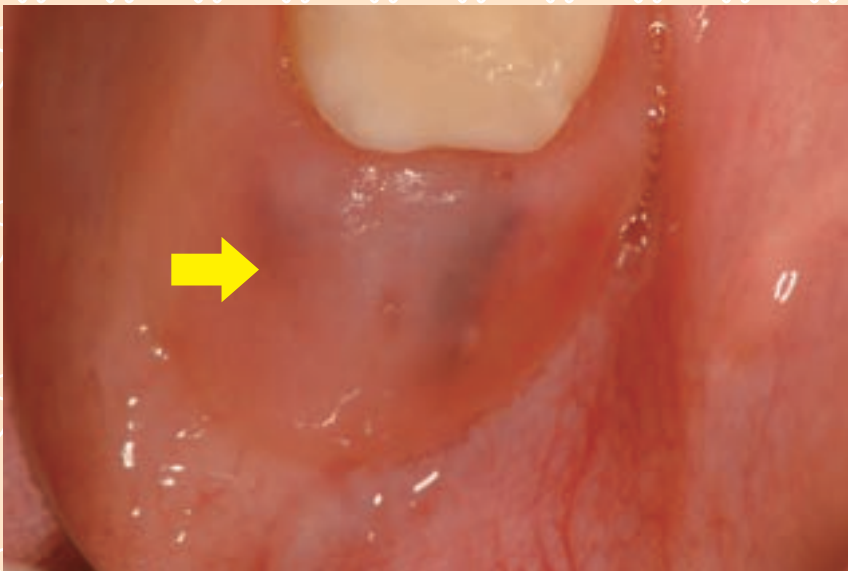


右上第一大臼歯
は生えてしまし
たが、左上はこ
れから生えてき
ます

6歳5か月

女児

2か月後



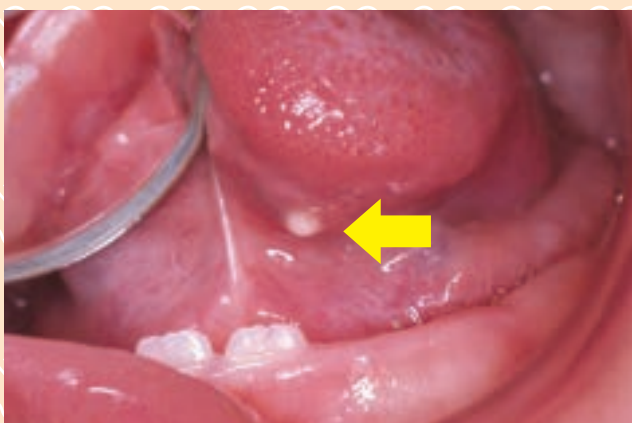
左上第一大臼歯
が生える部分が
青黒くなってい
ます

6歳7か月



第一大臼歯の萌
出で嚢胞は自然
消失して治癒し
ます

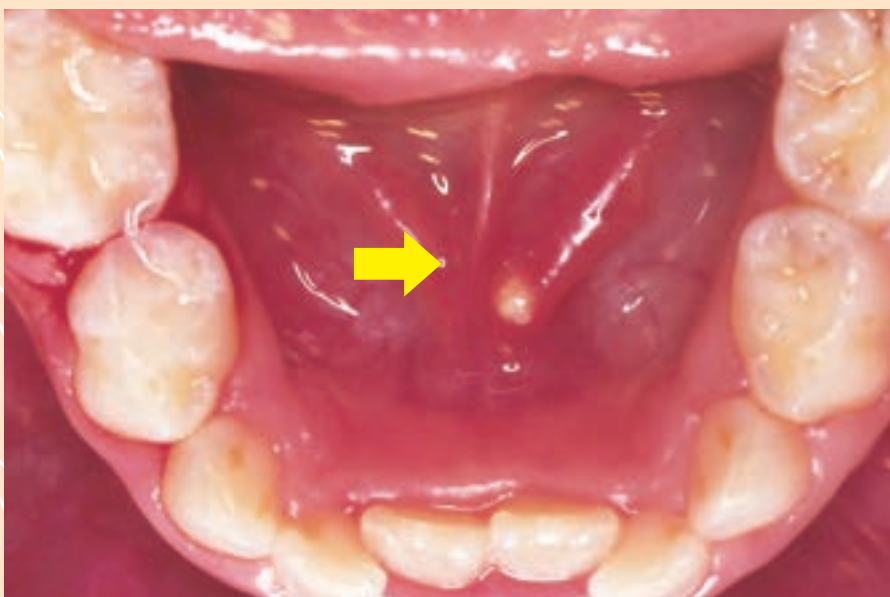
6歳11か月



生後7か月
男児



摘出後



7歳9か月
男児



摘出後
4年11か月後

11歳10か月

歯・歯肉への異物

歯にはさまった異物

プラスチックのストロー状のものがはさまることがあり、直ぐに除去することで治癒します



1歳2か月
男児

歯肉にささった異物

この症例はエンピツの芯がささって取れなくなっていました、除去することで治癒しました



7歳0か月
女児

予後良好

7歳6か月

しょう しん しょう たい 上唇小帯が短い

生後間もない間は上唇小帯は少しつっぱっていても機能異常を生じないように変化してくることも多いようです



上唇小帯がつっぱっている

10か月



やや伸展してきました

1歳1か月



かなり伸展してきました

2歳2か月

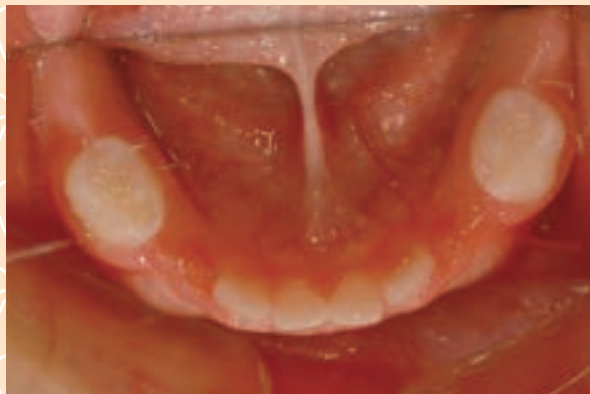


ほぼ正常になりました

4歳1か月

ぜっしょうたい 舌小帯が短い

舌小帯も変化してくるので、すぐに切除せずに
発音機能等に問題ないかしばらく観察します



臨床的にはやや短い

初診時

1歳4か月

女児



やや伸展しています

2歳5か月



発音がはっきりして
くる年になり、特に
問題はありません

6歳7か月



現状では問題ないのでこのまま観察して
いきます

8歳0か月

ぜつしょう たい たん しゅく しょう きょう ちよく しょう 舌小帯短縮症(強直症)



舌の先端が上の前歯の裏につかず、発音障害のある場合は、切除します

7歳4か月
男児



切除直後は自力で舌は上に上がりませんので、**舌運動の訓練**をします
舌を前後左右に動かしたり、舌で「**タンタン**」をします



舌運動の訓練で舌の先端は上の前歯の裏に届くようになります

歯と口の外傷

外傷歯の亜脱臼	64
歯の破折	67
歯の変色	68
歯の根の破折	70
歯の陥入	71
乳歯の脱落と再植	73
永久歯の脱落と再植	75
歯槽骨の骨折	76
歯肉の裂傷・挫傷	77
上唇小帯の裂傷	78
下口唇の裂傷	79
頬部粘膜の裂傷	80
舌の裂傷(咬傷)	81
スポーツ外傷予防法	82

外傷歯の亜脱臼^{あ だっ きゅう}



前歯の亜脱臼のため
固定します

2歳5か月

男児



低年齢の場合は
ラバーダム防湿を
します



矯正用ワイヤーと
レジンで固定
抗菌剤を投与します



約1週間後に固定を
除去します
本例は10日後に固定
を除去しました

外傷歯の亜脱臼^{あ だっ きゅう}



3年10か月ぶりに来院
A は良好です

6歳4か月



A の口蓋側から 1 が萌出のため A を抜歯

7歳4か月



12歳9か月

外傷歯の亜脱臼^{あ だっ きゅう}



下顎前歯の亜脱臼

11か月
女兒



隣在歯がなく固定源がないので、歯肉と一緒に歯を縫合してレジンで重合固定します



7日後固定除去



乳歯列が完成して安定しています

3歳5か月



外傷受傷歯の後継永久歯が生えてきましたが、**形成(石灰化)不全**になっています

5歳10か月

歯の破折

10歳5か月
男児



歯が歯髓 (いわゆる神経) のところまで割れているため、歯髓の治療をして、割れた歯を用いて修復しています



歯の変色



2週間くらい前に打撲し、変色してきたため来院



受傷後に歯髄変性により乳歯が黒く変色してきていますが、改善することもあるので、このまま観察します

3歳5か月

女児



5か月後

かなり改善して白くなってきました



3歳10か月

歯の変色



1年11か月後

正常と比較するとやや
褐色気味ですが、ほぼ
改善してきました



5歳4か月



永久歯に交換しまし
たが、問題はありません



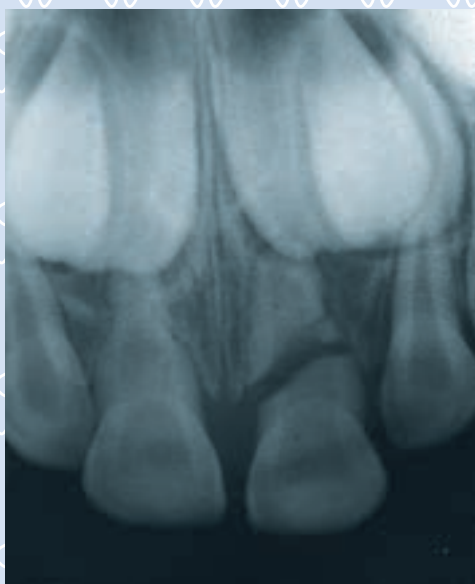
8歳6か月

歯の根の破折



前歯の根の破折

4歳9か月
男児



歯の根が折れて
います



▲抜歯した乳歯



12歳0か月

乳歯抜歯後7年3か月後、永久歯は正常に生えてきました

歯の陥入



骨の中にめり込む

1歳9か月
男児



歯を引っ張り出
して固定します



2週間後に固定
除去

歯の陥入^{かん にゅう}



臼歯も生えていないため、引っ張り出しての固定も難しいので自然挺出を待ちます

1歳7か月

女兒



受傷から20日後
まだ歯の挺出は
みられません



3か月経過後

歯が挺出てきましたが、やや回転しています

2歳0か月

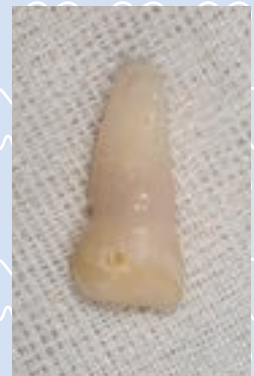
歯が陥入した場合、自然挺出を待つか引っ張り出して固定するかはその時の状況により判断します

乳歯の脱落と再植



乳歯の
脱落

2歳0か月
男児



▲脱落歯



脱落歯を再植後ワイヤーとレジンで暫間固定

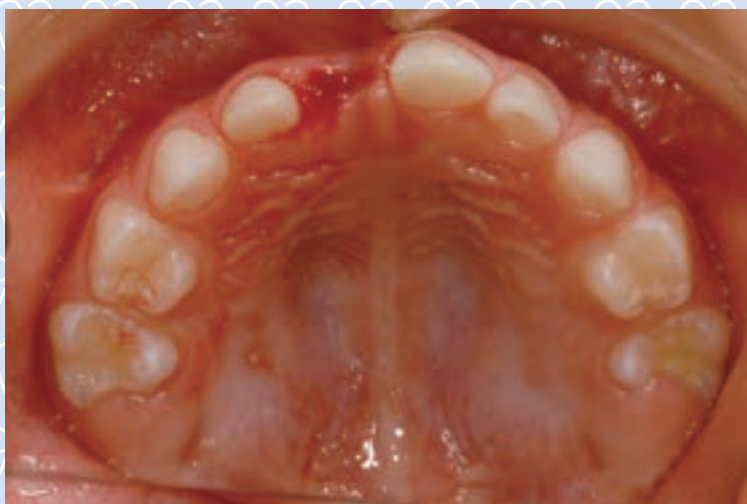


再植固定後、9日目に根尖部に膿瘍形成のため根充・
排膿しています。再植後22日目固定の除去

乳歯の脱落と再植



▲脱落歯



内部吸収して
いるようです

2歳5か月

再植して5か月後に再度打撲して脱落

その後来院せず、9年5か月ぶりに
むし歯の治療のため来院



脱落歯の後継永久
歯は正常に萌出し
ています

11歳11か月

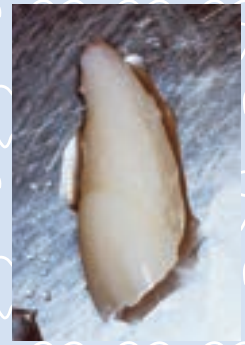
永久歯の脱落と再植



永久歯の
脱落

9歳10か月

男児



▲脱落歯



脱落歯の再植後ワ
イヤーとレジンで
固定 歯肉は縫合



28日後固定除去

9歳11か月



脱落2年7か月後
その後他市へ転居

12歳5か月

歯槽骨の骨折



歯槽骨の骨折に伴う
歯の傾斜

1歳7か月

女児



歯槽骨と歯の整復後
シーネによる固定



54日後

固定除去



2歳7か月

きれいに回復しています



5歳0か月

永久歯が形成(石灰化)
不全で生えてきました

歯肉の裂傷・挫傷



受傷後1日経過して
歯肉の縫合が難しい
ため消毒・投薬処置

3歳3か月
男児



1週間後

ほぼ瘢痕治癒



受傷後3年9か月後

7歳1か月



受傷後7年3か月後

10歳6か月

上唇小帯の裂傷



上唇小帯の裂傷

4歳7か月

男児



上唇小帯の縫合



1週間後に抜糸



受傷8年4か月後

永久歯に交換して
上唇小帯は正常

13歳1か月

下口唇の裂傷



下口唇の裂傷

3歳11か月
男児



下口唇の縫合



8日後に抜糸

頬部粘膜の裂傷



1歳0か月
男児

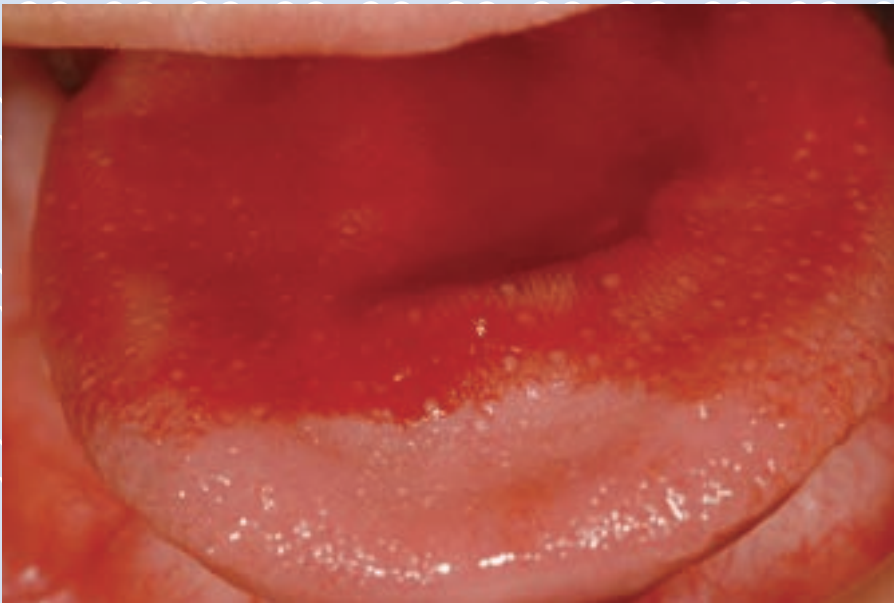


頬部粘膜の
裂傷のため
縫合



5日後に抜糸

舌の裂傷(咬傷)



縫合が難しく
抗菌剤投与と
消毒のみ実施

1歳5か月
男児



2日後には
傷口は治癒
しています

舌は動くため縫合が難しい場合も多く、小児は自然治癒力も旺盛なので、消毒と抗菌剤投与でも傷口は早期に塞がり治癒してきます

スポーツ外傷予防法

マウスピースをつけて歯の外傷を
予防しましょう！



歯の異常

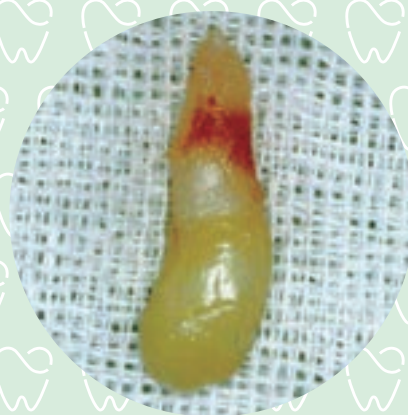
過剰歯(かじょうし)	84
先天欠如歯(せんてんけつじょし)	88
癒合歯(ゆごうし)	89
先天性歯(せんてんせいし)	90
萌出性腐骨(ほうしゅつせいふこつ)	91
着色歯(変色歯)	92
歯の形成(石灰化)不全	93
結節(けっせつ)	94
歯牙腫(しがしゅ)	96
低位歯(ていいし)	97

過剰歯(余分な歯)^{かじょうし}

順生(生えてきたら抜歯になります)



7歳2か月
男児



7歳5か月
女児

過剰歯(余分な歯)^{かじょうし}

逆生理伏過剰歯は自然に生えずに歯の根の成長とともにもぐっていくため、適当な時に歯科口腔外科で手術により抜歯することになります



6歳
男児



10歳2か月
男児

過剰歯(余分な歯)

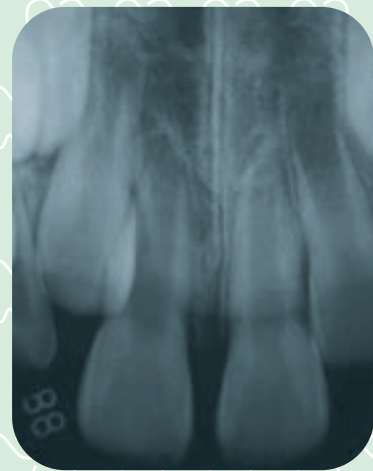
逆生埋伏過剰歯のため正中離開しています



7歳3か月

男児

過剰歯を口腔外科専門医で
抜歯してもらいました



7歳11か月

正中離開は自然に
改善してきました



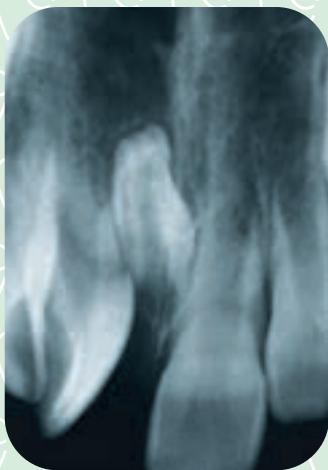
9歳11か月

過剰歯(余分な歯)

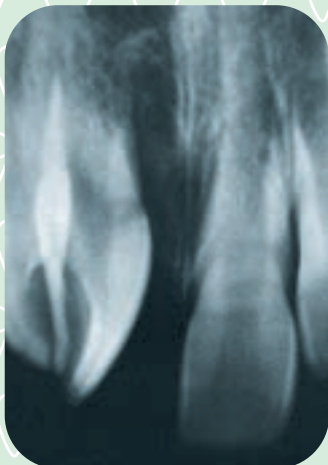
逆生埋伏過剰歯のため永久歯が曲がって生えています



7歳7か月
男児



抜歯後、矯正治療により歯の曲がりを改善します

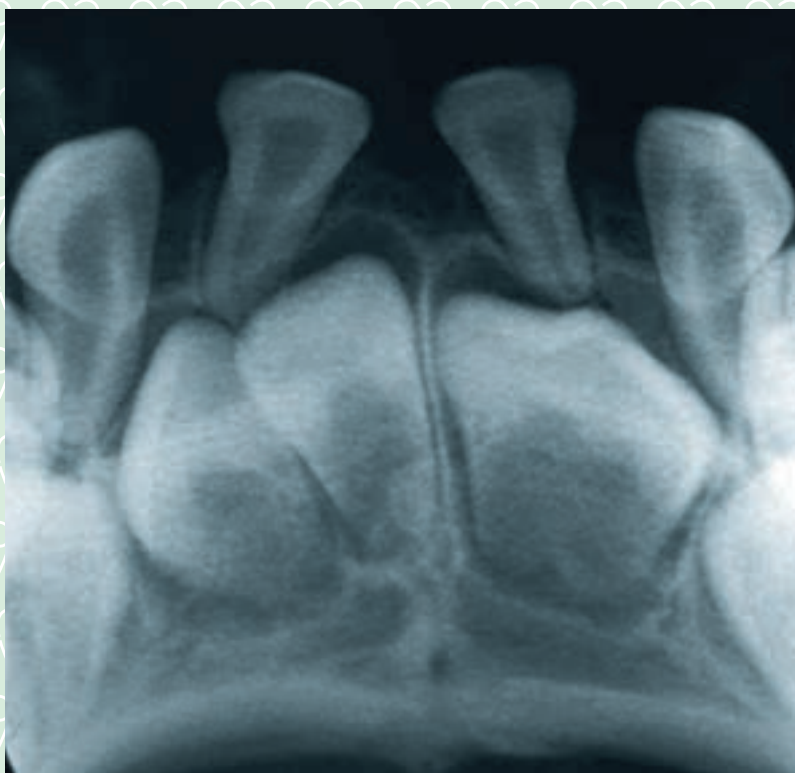


先天欠如歯^{せん てん けつ じょ し}

4歳3か月
男児



前歯が2本少ない



乳歯はなくても永久歯はあったり癒合
(ひつつく)していることがあります

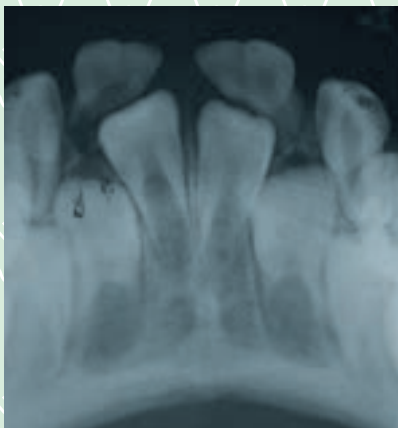
癒合歯^{ゆごうし}



5歳1か月
女児



3歳9か月
男児



4歳11か月

吸収不全のため上記の抜歯した癒合歯

先天性歯

生まれて直ぐに生えてきた歯



生後23日



▲自然脱落



1歳10か月



10歳6か月

上記の症例の先天性歯
A | A は欠損しています

乳歯は欠損していましたが、永久歯は正常に生えてきました

先天性歯による
舌下部の潰瘍
リガフェーデ病

生後1か月



萌出性腐骨

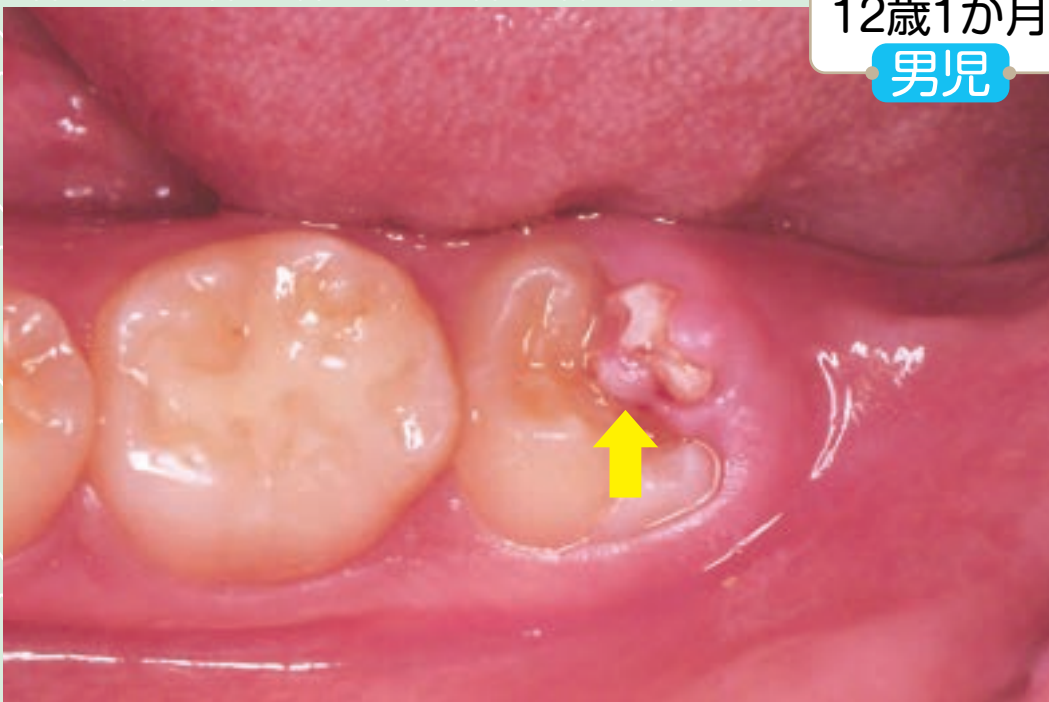
歯が生えてくるとき、骨が完全に溶けずに残ったもの

6歳5か月
男児



▲取り除いた腐骨

12歳1か月
男児



着色歯(変色歯)

歯の形成期に何らかの色素が取りこま
れると着色(変色)する場合があります

3歳9か月
男児



乳歯の着色(変色)歯

7歳4か月
女児

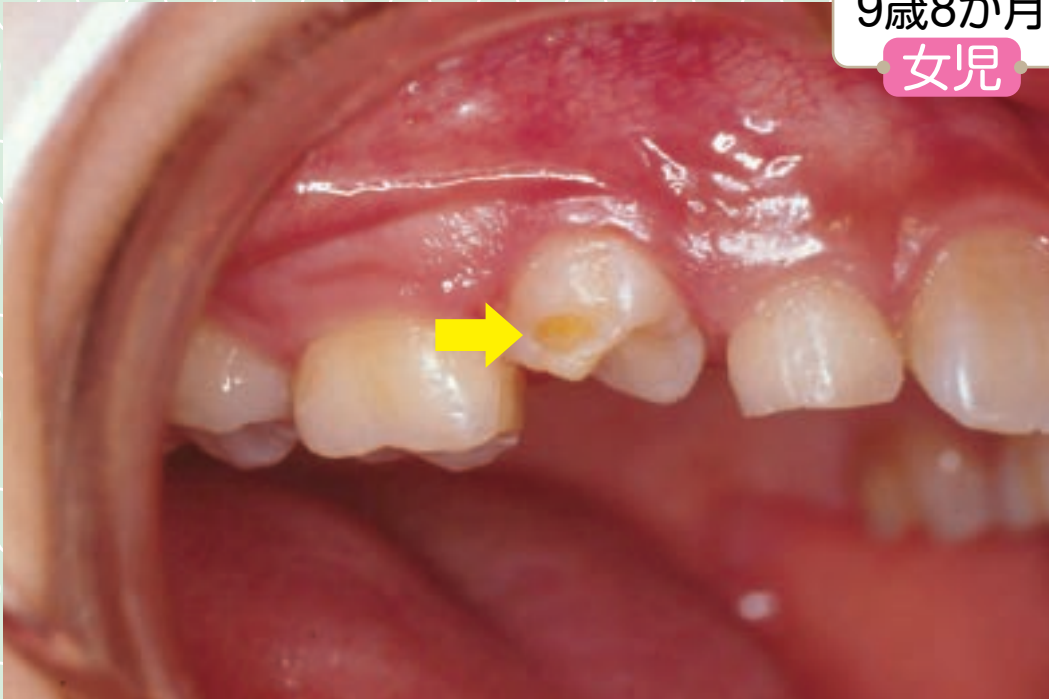


永久歯の着色(変色)歯

歯の形成(石灰化)不全

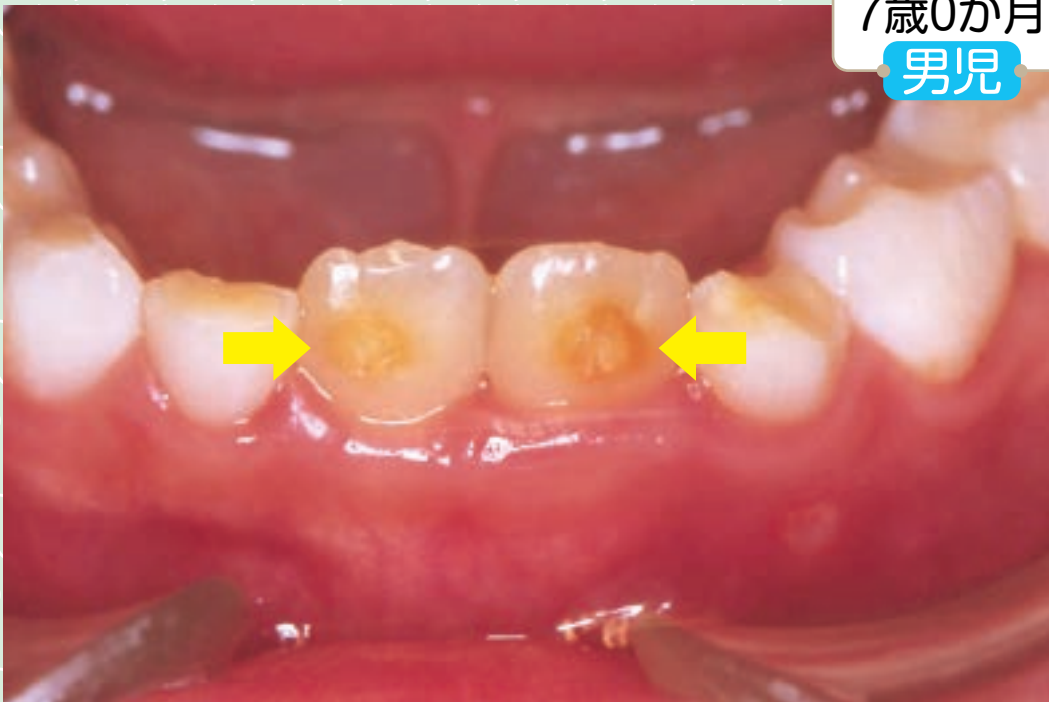
歯が形成されるときに、きれいにできない場合があります

9歳8か月
女児



歯の表面が白濁したり褐色になったりします

7歳0か月
男児



むし歯のように穴があいている例もあります

けっ せつ 結 節

歯にコブのようなものができることがあります



1歳8か月

女児

切歯結節 (基底棘)



10歳1か月

男児

中心結節

結節の破折

気づかないうちに折れていることがあり、そこから細菌が入って歯の歯髄（いわゆる神経）のところが感染して腫れて痛くなり、長期間の治療が必要になることがあります。

10歳4か月
・ 女児 ・



このままにしておくと、折れて感染する可能性があるので

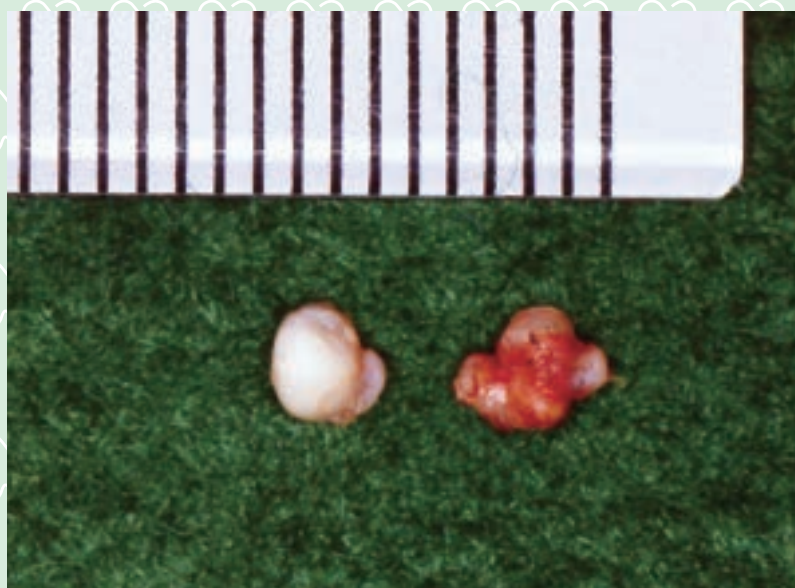
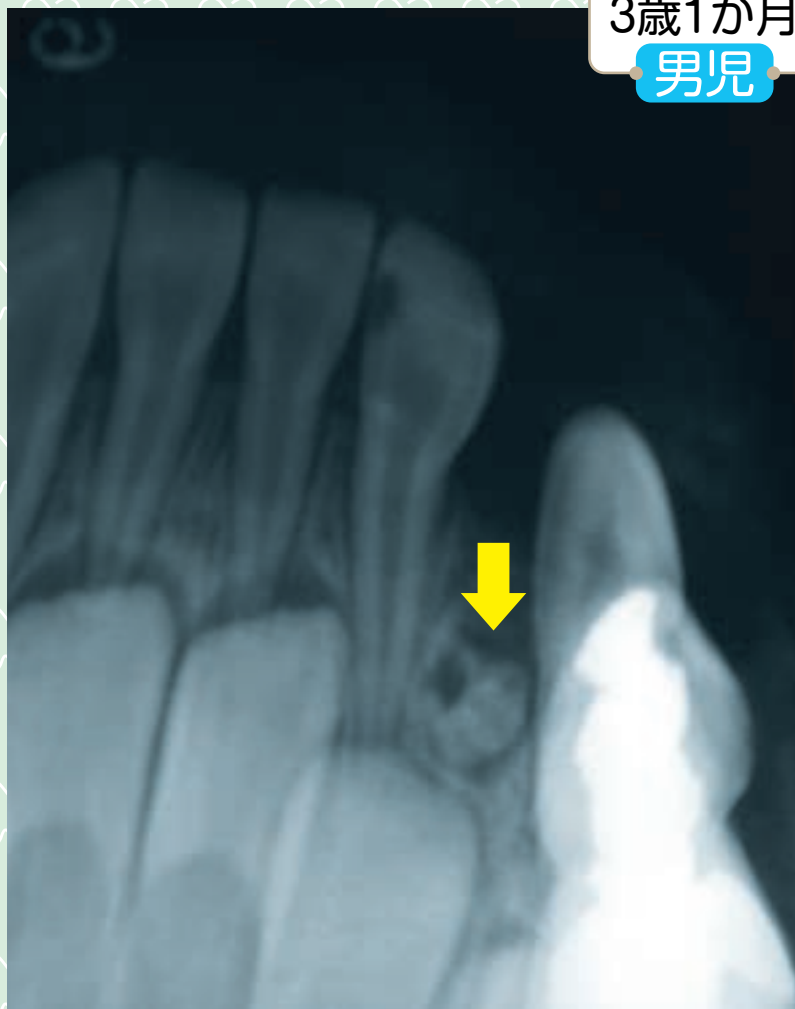


歯は削らずに、折れないように結節の周囲を補強します

歯^し牙^が腫^{しゅ}

歯の芽となる部分(歯胚)の形成異常からできる組織で、変形した歯の形をしています

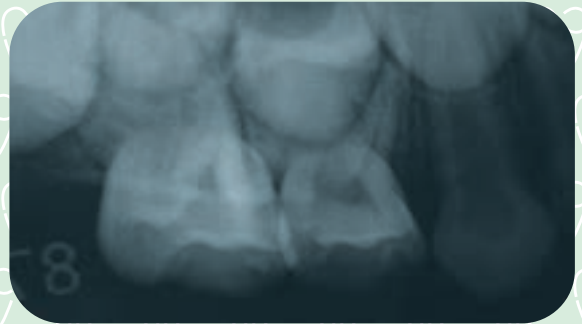
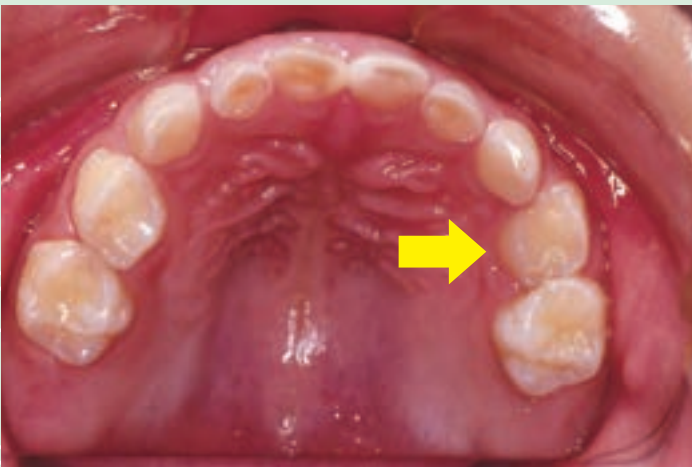
3歳1か月
男児



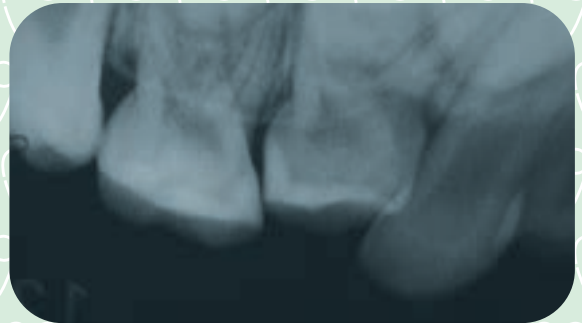
低位歯

歯が周囲の歯の成長についていけなくて骨性癒着した状態で結果的に沈んでいきますが、永久歯への交換期には自然脱落することが多いので、定期的に観察します。

左上第一乳臼歯が低位歯



5歳7か月
男児



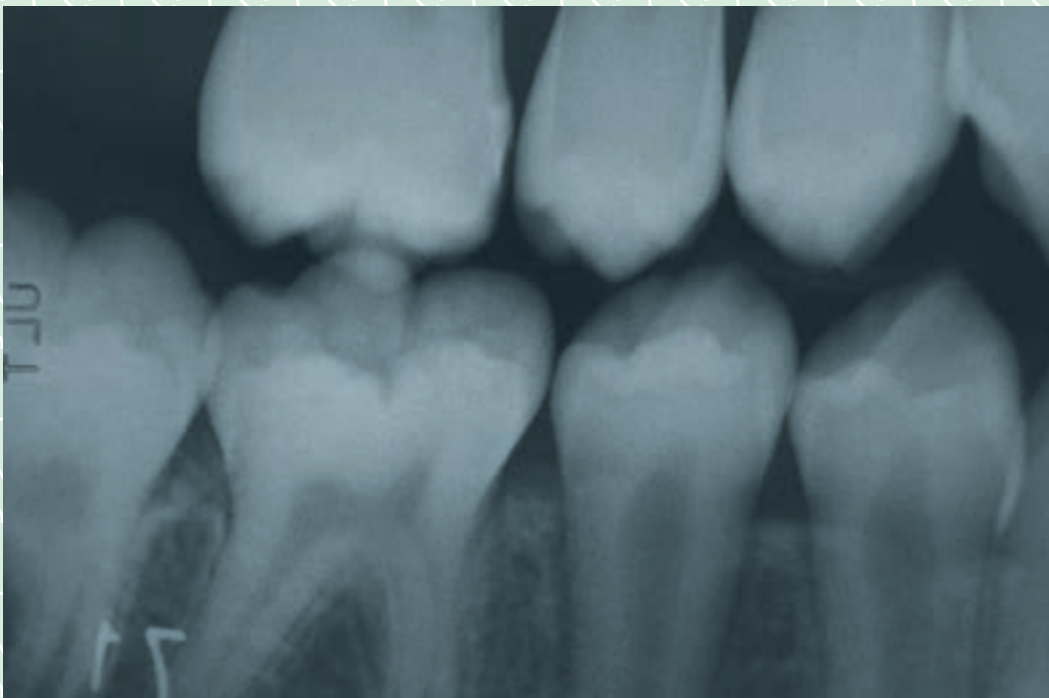
1年7か月後

他の歯に比べて低位になっています

7歳2か月

低位歯

永久歯に交換して、低位歯の状態は改善しています



12歳0か月

口の習癖・口の機能

口呼吸 ————— 100

下口唇かみ ————— 102

指しゃぶり ————— 103

舌突出癖(舌癖) ————— 105

歯ぎしり ————— 107

口呼吸（口唇閉鎖不全）

習癖が**長期間続くと**、口の形態と機能が悪くなる可能性があります



5歳2か月

女兒



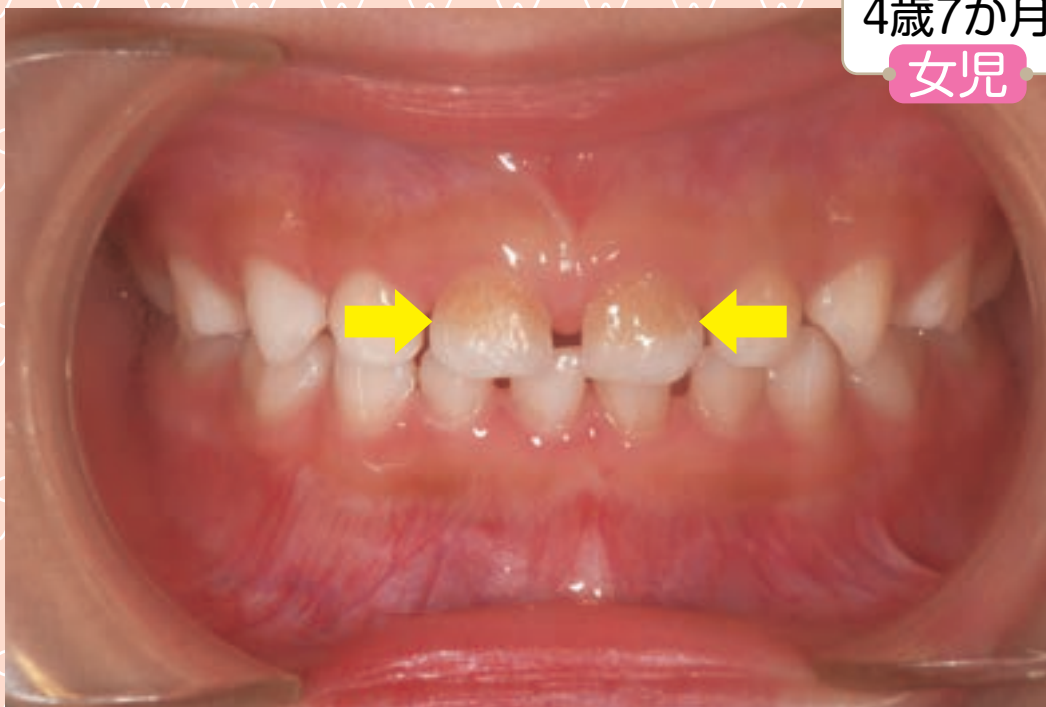
7歳3か月

女兒

口呼吸により、口唇も乾燥してきます

口呼吸(口唇閉鎖不全)

4歳7か月
女児



口呼吸により口唇や前歯のまわりの歯肉が乾燥して歯肉炎になってきます
また歯の表面に空気中の汚れが歯に付着して、色素沈着してきて、家庭での歯みがきではなかなか取れないため、審美的にも問題になります

下口唇かみ



かんだ跡も残ってきます

8歳6か月
男児



下口唇かみが続くと上顎前突になってきます



5歳2か月
男児

指しゃぶり



6歳5か月
男児



指しゃぶりが続くと、**上顎前突**、**開咬**になってきますので、**4歳頃までにはやめていく**ようにしましょう

指しゃぶり

指しゃぶりが続くと、**上下の前歯の間にすき間**ができて、前歯でかめなくなってしまうです



3歳2か月
男児



指しゃぶりが
続いています

3歳8か月



指しゃぶりを
やめると**上下
の前歯のすき
間**が閉じてき
ました

4歳3か月

ぜつ とっ しゅつ へき ぜつ へき 舌突出癖(舌癖)



5歳3か月
女児

奥歯はしっかりかんでいるのに
前歯はすき間ができてかめなくなっています



7歳1か月
女児

ぜつ とっ しゅつ へき ぜつ へき 舌突出癖(舌癖)

指しゃぶりにより上下の前歯にすき間ができ、
そのために舌の突出も始まりやすくなります



前歯の交換期によるすき
間と指しゃぶりに加えて、
舌の突出も始まりました

6歳3か月

男児



少しずつ指しゃぶりも
やめてきたので、舌の
突出もやめてきました

6歳8か月



上下前歯がかみ合うよう
になってきました

8歳1か月



前歯の開きがなくなり、
正常になってきました

8歳9か月

歯ぎしり

歯ぎしりの原因は、親子でギシギシしている遺伝的な要因と環境の変化やストレスによる後天的な原因があります



歯ぎしりによる歯のすり減り

4歳5か月
女兒



重度の
すり減り

5歳11か月
男児



歯ぎしり

乳歯で歯ぎしりによるすり減りがあっても
永久歯では少なくなることが多いようです



3歳9か月
男児



11歳6か月



歯の萌出および吸収と脱落

乳歯から永久歯への交換	110
みにくいあひるの子の時代	112
乳歯の吸収不良	114
乳歯冠をかぶせた歯の吸収	117
異所萌出(いしょほうしゅつ)	118

乳歯から永久歯への交換

上顎前歯が生えるときに遅れて生えてくることがあり、状況により開窓をして生えやすくします



7歳6か月

女兒



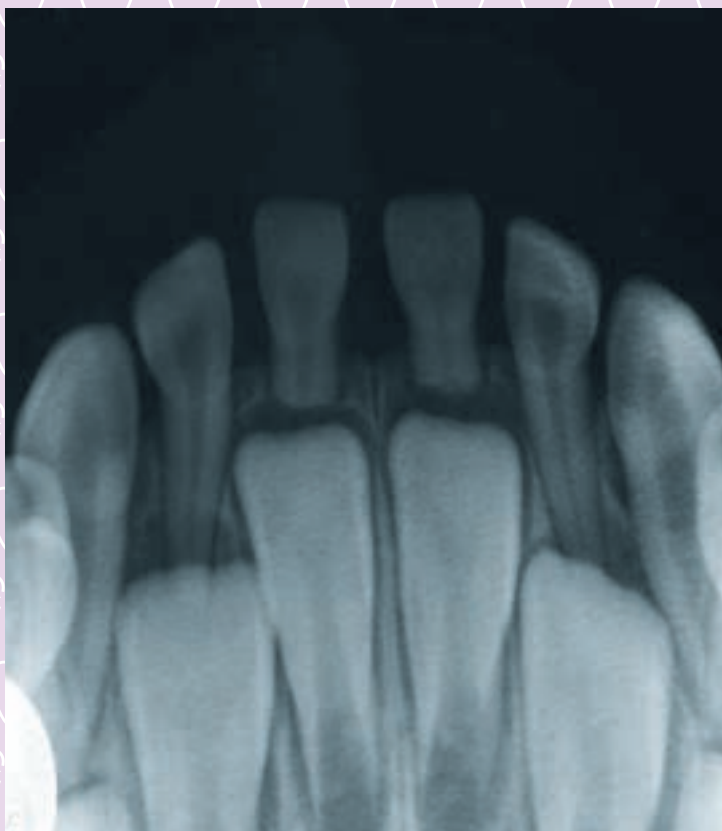
歯肉の一部を
切除して生え
やすくします



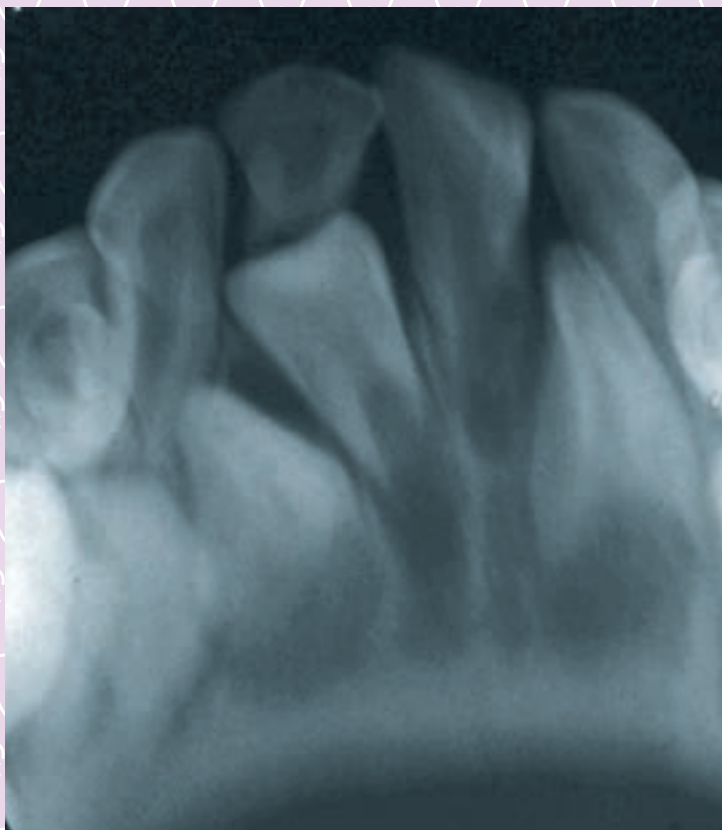
8歳2か月

乳歯から永久歯への交換

乳歯と永久歯の**大きさの違い**と永久歯の**生えてくる方向**



骨の中で永久歯は
まっすぐに生えよ
うとしています



骨の中で永久歯は
すでに曲がってい
る例もあり、その
まま曲がって生え
てきます

みにくいあひるの子の時代

乳歯から永久歯の前歯に交換するとき、歯と歯の間に“すき間”ができることがあります、横の歯が生えてくると自然に閉じてきます



7歳3か月
女兒



16歳0か月

8年9か月後、永久歯列の完成により閉鎖してきました

みにくいあひるの子の時代

上の前歯のすき間があいていても永久歯がはえそろって
くると自然に閉じてくることが多いのですが、閉じてこ
ない場合は治療が必要になります。



前歯間のすき間

7歳4か月
男児



すき間は閉じ
はじめます

7歳11か月



永久歯の萌出に
よりすき間は閉
じてきました

14歳1か月

乳歯の吸収不良

乳歯が脱落しないのに永久歯が生えてきました

6歳5か月
女児



8歳8か月
女児



乳歯の吸収不良

下の乳歯が抜けないうちに永久歯が生えてきました

乳歯を抜去すると永久歯は正常な位置に移動します



5歳10か月

男児



▲抜去歯

抜歯して7か月後・自然に**ほぼ正常な位置に移動**してきました



6歳5か月

乳歯の吸収不良

乳歯が抜けていないため、永久歯が乳歯の裏側から生えてかみ合わせが反対になってきています



7歳1か月
女兒



抜歯することにより、かみ合わせと歯ならびは自然に治ってきました



乳歯冠をかぶせた歯の吸収

乳歯冠をかぶせていても、永久歯とは
ひっついていないので心配ありません



脱落した乳歯冠をかぶせた歯です
乳歯冠は乳歯にかぶせているだけです



いしょほうしゅつ 異所萌出



永久歯が生える
時に乳歯にひっ
かかって生えに
くなくなっていま
す

7歳6か月
女児



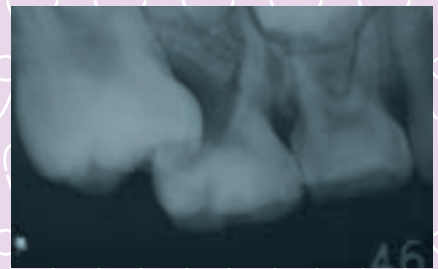
乳歯と永久歯の
間にゴムを入れ
てひっかかりを
とります



ひっかかりが
取れて永久歯
が正常に生え
てきました

いしょほうしゅつ 異所萌出

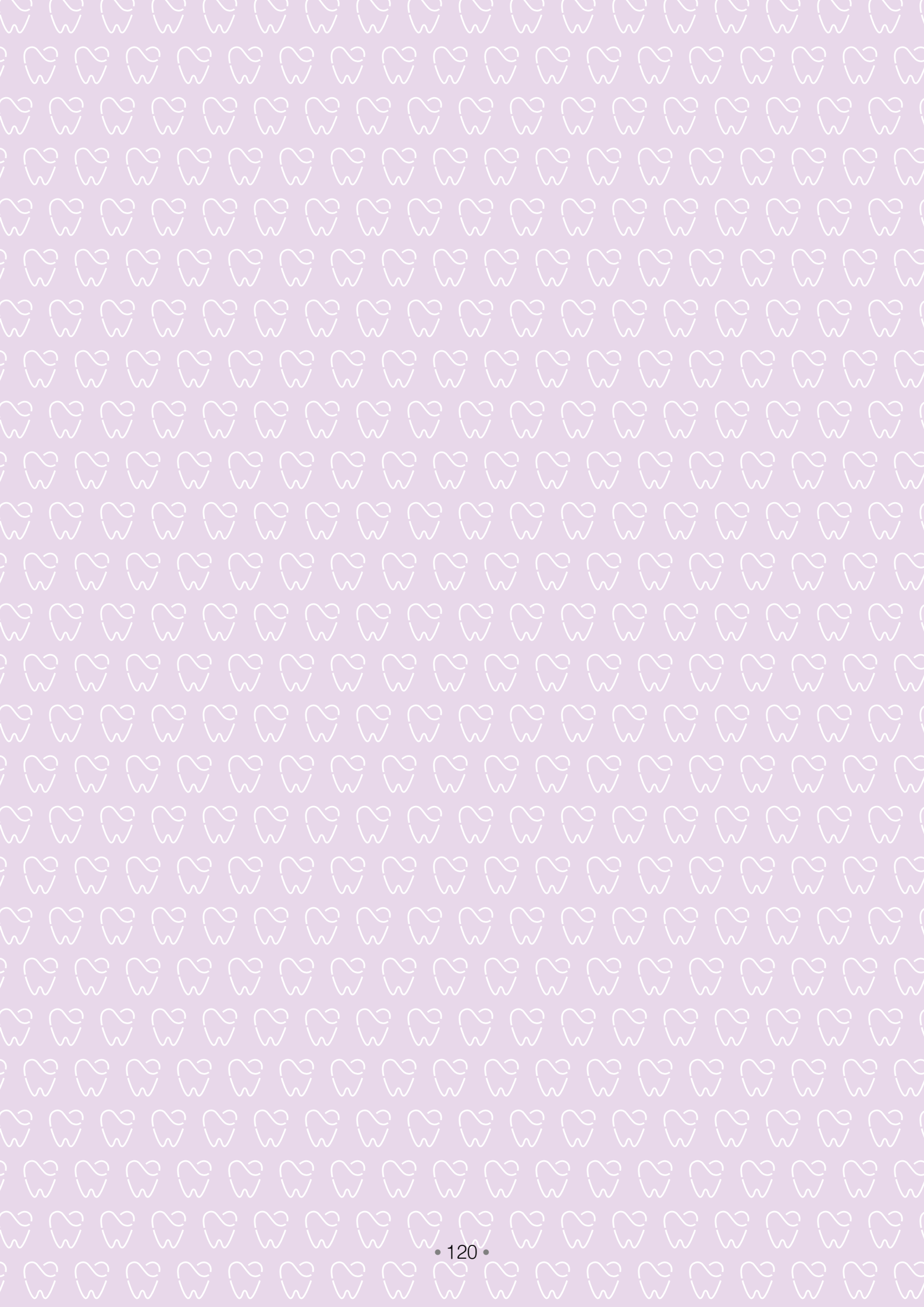
永久歯にむし歯があったりして、装置の使用が難しい場合は、乳歯を切断して永久歯のひっかかりを改善することもあります



ゴムの力ではひっかかりが取れず、乳歯の歯髓(いわゆる神経)治療後に切断しました



乳歯にくい込んでいた永久歯が生えてきますが、永久歯のスペースが不足しているので、今後拡大していくか、永久歯が萌出後に矯正治療が必要になる可能性があります



歯ならびと咬み合わせ

乳歯と永久歯の歯ならび ————— 122

乳歯と永久歯のかみ合わせ ————— 126

反対咬合(いわゆる受け口) ————— 129

乳歯と永久歯の歯ならび

顎の発育によって、歯と歯の間にすき間があいて
いると通常は永久歯もきれいに並んでいきます

2歳10か月
男児



乳歯で空隙がある



永久歯はきれいに並んでいきます

14歳9か月

乳歯と永久歯の歯ならび

乳歯のときにすき間があっても、永久歯はでこぼこになることがあります（歯の大きさとの関係?）

4歳11か月
男児



乳歯で空隙がある



永久歯はでこぼこになっています

12歳2か月

乳歯と永久歯の歯ならび

乳歯でスペースがないと永久歯はでこぼこになってくることが多いようです

5歳5か月
男児



6年4か月後

11歳9か月



乳歯と永久歯の歯ならび

ただし、乳歯でスペースがなくても永久歯は
きれいに並ぶ場合もあります

4歳10か月

女児



7年11か月後

12歳0か月



乳歯と永久歯のかみ合わせ

正常

乳歯



3歳10か月

女児

永久歯

8年後

11歳10か月



乳歯と永久歯のかみ合わせ

上顎前突

乳歯

4歳1か月
女児



永久歯

5年5か月後

9歳6か月



乳歯と永久歯のかみ合わせ

反対咬合

乳歯



3歳11か月

男児

永久歯

7年7か月後



11歳6か月

反対咬合(いわゆる受け口)

かみ合わせが反対でも自然に治る場合もあります

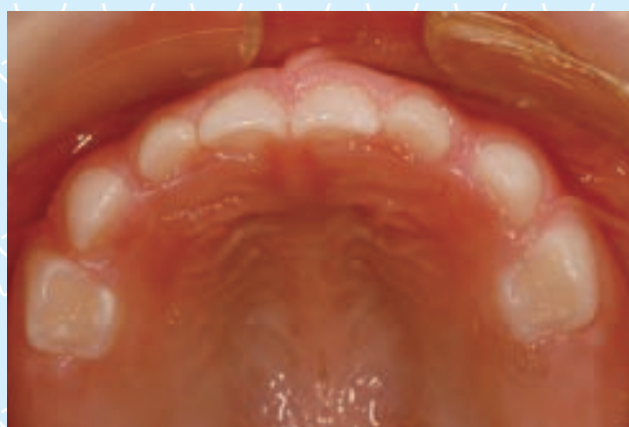
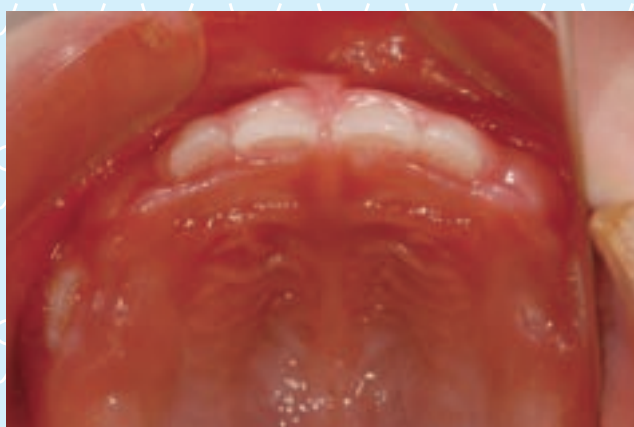
1歳4か月

女児

初診時

1年1か月後

2歳5か月



少し改善されています

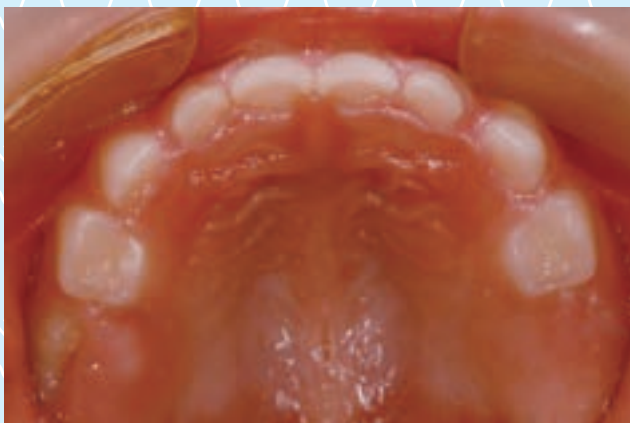
反対咬合(いわゆる受け口)

1年4か月経過

2歳8か月

1年11か月経過

3歳3か月



切端咬合(上下の
前歯が同じ位置)

正常になりました

あ と が き

当院では患者さんへの治療の説明のために、当院の臨床症例写真を少しずつプリントして使用していますが、今まで使用していた資料をできる限り補足して代表的な例を集めて簡単な説明文を入れてまとめました。

大学を卒業して小児歯科の研究、臨床において、数えきれないくらい多くの諸先輩、同輩、後輩の先生にご指導、ご鞭撻を現在も頂いていることに対して深く感謝いたします。

この写真集を作成するにあたり、静岡県浜松市でご開業のいぬづか子供歯科クリニック理事長の犬塚勝昭先生、愛知県蒲郡市でご開業のさとう子供歯科医院院長の佐藤 厚先生にはご多忙のところ詳細にご校閲いただき、心より感謝申し上げます。

また、日常の臨床の場で丁寧に口腔内写真を撮影してくれている当院の現および元スタッフの皆様、および詳細に校正をしていただいた品川知通子先生に感謝いたします。

最後に印刷のため、何度もご足労願い、修正していただいた成文堂印刷所の田中様をはじめ関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

患者さん説明用 小児歯科臨床写真

2023年9月 発行

編 集 品川光春

発 行 しながわ小児歯科医院
〒857-0051 長崎県佐世保市浜田町2-17
☎ 0956-24-6010 Fax 0956-24-2840
E-mail sinagawa@poem.ocn.ne.jp

印 刷 有限会社 成文堂印刷所
〒857-1164 長崎県佐世保市白岳町99-4
☎ 0956-33-8111 Fax 0956-33-8113

編集者 品川光春 略歴

昭和26年 4月	北九州市小倉北区生まれ
昭和52年 3月	九州歯科大学卒業
昭和56年 3月	九州歯科大学大学院歯学研究科卒業(歯学博士)
昭和59年 6月	しながわ小児歯科医院開設

昭和63年 8月	日本小児歯科学会認定医
平成 9 年 4月	日本小児歯科学会九州地方会幹事
平成12年 4月	日本小児歯科学会九州地方会副会長
平成14年 6月	日本小児歯科学会理事
平成17年 9月	日本小児歯科学会専門医・専門医指導医
平成18年 5月	日本小児歯科学会常務理事
平成20年 5月	日本小児歯科学会副理事長
令和 1 年 6月	日本小児歯科学会名誉会員

平成 3 年 4月	佐世保市歯科医師会理事
平成15年 4月	佐世保市歯科医師会専務理事
平成21年 4月	佐世保市歯科医師会副会長
平成27年 6月	佐世保市歯科医師会会長
平成29年 6月	長崎県歯科医師会副会長
令和 4 年 4月	佐世保市歯科医師会顧問

